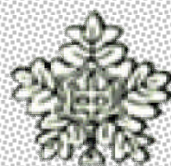


南宮の里 No.2



学力向上に向けた 授業改善を

先日は本年度最初の中間テスト・実力テストが行われ、先週末にはテスト結果が届けられていることと思います。結果を謙虚に受け止めて、理解の足りなかった部分について自分の力になるよう身につけておきたいところです。テストはゴールではなく、新たなスタートと心得て日々の授業を大切にしていきたいと思います。右の写真はテスト前の放課後に行われた「教科相談」の様子です。普段の授業でわからないところなどを教科担任に聞いています。こういったことはテスト前に限ったことでなく、いつでも職員室や準備室の先生方をたずねて質問できますので、遠慮せず質問をして下さい。



学校で最も大切なものの一つは、言うまでもなく授業＝学力の向上です。私たち職員も日々の授業を互いに見合い、生徒の力につながる授業をつかっていくための「授業改善」に取り組んでいます。先週は11人の職員が授業を公開し、全職員が参観して意見交換を行いました。「学び合い・磨き合い・支え合い」本校の生活・学習で大切にしている姿が授業のどこで見られたか、不足していたとすればどのように授業を変えていく必要があるか、などについて議論をしました。

音楽 合唱のパート練習 歌い終わった後の場面

A: 何人かCDの声に負けていたように思う。

B: さっきA君が言った3人の声は?

A: なんか(声が)隠れちゃっているような...

B: 聞き取れない位ってこと? もしかしたら音程外れるかもしれないじゃん(やや強い口調)。どの辺?

A: 「はばたこう今とか...」

B: じゃあアカペラで歌おう (歌う)

教師: いいね、自分たちでどんどん進めてるね。

ここは、こんな感じかな? (ピアノ伴奏)

C: いいと思う。D君どう思った? (以下略)

左は、音楽の授業の一場面です。自分たちで感想を述べ合いながら、よりよい合唱にしていこうという姿が見られていました。また、上記でいう「学び合い・磨き合い」に通じる姿だと感じました。そして、学び合うとは、表面的に優しく友に関わるばかりでなく、時に「このことはどうなっているんだ」と友に求めるような厳しさを伴っていくものだとして生徒の姿から感じました。

これからも授業改善を通して、学力向上の成果を上げていけるように努力したいと思います。

台湾の中学生との交流

～日本語が通じない相手とどうやって接するか～



5月22日(水)は台湾から14名の中学2・3年生が本校を訪れ、全校での受け入れセレモニーや、各教室に分かれて授業を共に体験したり、給食を一緒に食べたりしました。はじめは双方で緊張している様子がありましたが、時間と共に打ち解けて、いろんな場面で交流する様子が見られました。たった一日でしたが、言葉のなかなか通じない相手となんとか関わろうとする様子、身振り手振りや英語を使って伝えようとする様子、相手の気持ちを察しようとする姿、関わる喜びなどを感じ取った生徒も多くいたようです。

授業参観・部活動参観

ご来校ありがとうございました



校長講話（不在のため教頭が代理）では部活動は大切な教育活動である一方、「部活動が優先されるということではなく、授業・生徒会活動・清掃等々日課にあることが優先。地域や家庭行事も大切にしたい」「過度な練習による怪我・故障・ストレスなどの問題」「専門以外の種目を指導する顧問も多く、時間的・肉体的・精神的な負担感も一方であること」「社会体育あるなしに関わらず、学習との両立や健康の管理面からよりよいあり方を探る必要」などについてお話をさせていただきました。部活動は、学校だけで運営していくことはできない状況の中、保護者の皆様、関係の皆様のご理解とご協力を今後ともお願い致します。

いよいよはじまった 中高・北信濃・北信大会

先週末には壮行会が行われました。選手達は吹奏楽部の高らかな演奏の中入場し、ステージに立つ姿は本当にさわやかなものでした。各部長からは「最後まで全力を尽くす」「仲間や自分を信じて戦う」など力強い言葉に、期待感を強く持ちました。

一本のスパイク・シュート・バス・レース。一球・一打の裏に何百本何千本の練習がありました。友と歯を食いしばって練習してきた今までがあります。強い心で大会に臨んで欲しいです。がんばれ！南宮！！



◇長野県教育委員会からの案内

【体罰に関する県の相談窓口】

- 子どもや保護者の声をお聴きします・・・ 「こどもの権利支援センター」（心の支援室内）
TEL 026-235-7458 FAX 026-235-7495
- 小・中学校に関することは・・・ 義務教育課
TEL 026-235-7426 FAX 026-235-7494
- 部活動・社会体育に関することは・・・ スポーツ課
TEL 026-235-7448 FAX 026-235-7476
- 青少年に関することは・・・ 「なんでもハロー青少年」（次世代サポート課内）
TEL 026-235-7100 FAX 026-234-6579